

第一小学校 4年生 海洋体験学習 2回目

平成 29 年 11 月 9 日

- 日 付：平成 29 年 11 月 6 日（月）
- 時 間：8：30～12：00
- 場 所：御前崎市内各所
- 参加者：第一小学校 4 年生（児童 111 名、教員 5 名 計 116 名）
- スタッフ：石原、増田、松下、小田、伊村、川口

第一小学校 4 年生を対象とした、2 回目の海洋体験学習を行いました。第一小学校 4 年生は、総合学習の一環として『御前崎の海の魅力発見！！』というテーマの基、活動を行いました。6 月に行った 1 回目の活動を通して、子ども達は 6 つのテーマを考え、今回は、そのテーマごとに活動を実施しました。

アカウミガメのグループ

全国的にも珍しい活動を行う『御前崎市立 御前崎小学校』のウミガメの飼育施設を見学。その後、ご朱印にウミガメが描かれている駒形神社で、ウミガメにまつわるお話を聞かせていただきました。最後は、ウミガメのふ化場を見学、お話を聞かせていただきました。当日の朝、ふ化したウミガメを観させて頂くこともでき、子ども達は、とても貴重な体験・学びをすることができました。



漁業のグループ・なぶら市場のグループ

漁業グループ、なぶら市場グループは、御前崎の代表的な産業と言える漁業の現場見学からスタート。漁協施設に集まった子ども達は、競りが行われた後のカツヲが並ぶ市場を見学。その後、カツヲの一本釣り漁船も見せていただく。

ここからはそれぞれのグループに分かれて活動。

漁業グループは、漁協施設内にある貯蔵用冷凍庫の中も見学をさせていただきました。冷凍庫から出てくると、シラスの競りの準備が進められている最中という事もあり、実際にシラスの競りの見学をさせていただきました。屋外での活動を終えた後は施設内に移動し、御前崎の漁業についてお話を伺いました。

なぶら市場グループは、御前崎で一番大きな観光市場の施設を見学させていただきました。自由時間を設け、子ども達は思い思いにお店の中を回り、お店の方から多くのお話を伺っていました。外部店舗のジェラート屋さんやご飯屋さんにもご協力いただき、たくさんのお話を伺わせていただきました。なぶら市場では、他のお客様もいたため、写真撮影は行えませんでした。



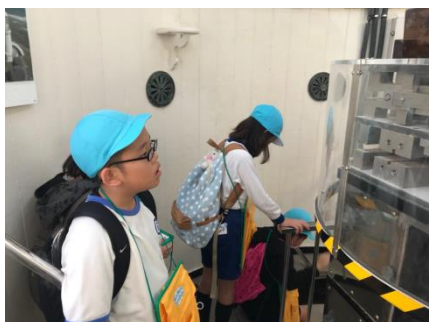
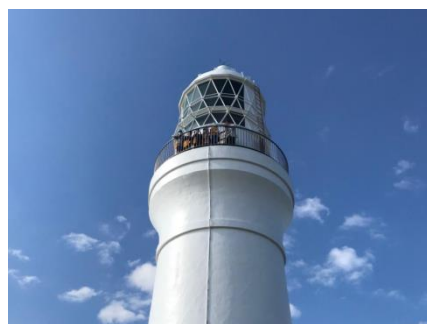
観光(マリンパーク御前崎 海水浴場)のグループ

マリンパーク御前崎について調べるグループは、海水浴場内を歩き、観光や御前崎の海が抱える課題に関する話を伺いました。敷地内にオートキャンプ場があることや海の現状を目の当たりにし、多くのことを感じ、考えてもらうことが出来ました。夏、多くの観光客で賑わう海水浴場が、より良い場所にしていけるよう、どのような取り組みを行っているのかもお話ししました。



灯台のグループ

灯台にも実際に昇らせていただき、灯台から海の景色を眺めました。また、今回は特別に機械室も見学させていただきました。子ども達は、灯台の歴史や役割など、多くのことを教えていただき事が出来ました。敷地内では自由に見学もさせていただき、灯台の絵を描くなど思い思いに過ごすことが出来ました。



磯の生きものグループ

灯台からの坂道を下り、途中で実際に活動を行う磯の確認、潮の満ち引きについて確認を行いました。海岸に到着後は、まず海岸の漂着物の観察を行いました。流れ着くものが多いこと、海藻が少ないことなどの話を行いました。その後、実際に磯の生きもの採集をしたのち、観察を行いました。冬に向かう磯ですが、小さな生き物をたくさん見付けることが出来ました。



それぞれのグループごと活動を行った後は、全員がマリパークに集合し、最後のガイダンスを行いました。子ども達は、今回調べたことを学校に持ち帰り、まとめ・発表準備を進めていきます。

私たちとしても、『子ども達のテーマに合わせた活動を行う』という初めての取り組みでしたが、無事に活動を終わることができました。今回の取り組みを経て、体験学習の幅が大きく広がったように感じます。

